

11.6
月曜日
2017

十勝毎日新聞 電子版
Tokachi Mainichi News Web

新聞モード

おすすめモード

最高16℃ / 最低-1℃

ライブカメラ

勝毎電子版アプリ24,000ダウンロード突破

過去記事 2005年4

TOP

ニュース

スポーツ

くらし

おくやみ

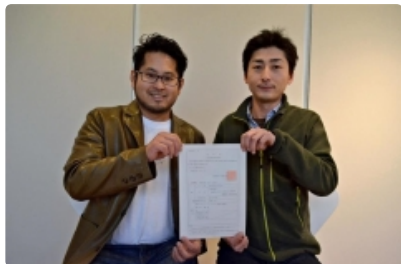
カテゴリー一覧

紙面一覧

コンテンツ

エレゾが鳥獣捕獲事業者に認定 十勝初 組織的にシカを捕獲

2017/11/06 9:39



認定証を持つ金子統括部長（左）と福本准教授

ジビエ（野生鳥獣の肉）など食肉加工・飲食業のエレゾ社（豊頃、佐々木章太社長）は、環境省の「認定鳥獣捕獲等事業者」に認定された。十勝管内では初。個人に頼る部分が大きかったエゾシカ捕獲を、法人として組織的に行うことが可能となり、効率的な鳥獣管理が期待される。

8月に道知事の認定を受けた。道内の認定は17社目。

シカの駆除は狩猟と有害鳥獣駆除に分かれ、一般的に自治体を通して地元猟友会に駆除依頼がある。だが、猟友会はボランティア要素が強く、効率的な駆除は難しくかった。

一定の技能を持ったハンターを組織化した認定法人が捕獲することで効率化が図られるほか、住民が法人に直接駆除を依頼できるようになる。また、許可の関係でハンターは居住自治体でしかシカを捕獲できないが、認定法人は全国で活動できるためハンター不足に悩む地域の助けにもなる。

食肉加工施設を持つ同社は、提携するハンターが捕獲したシカ肉を仕入れ、流通させている。関係者によると、全国で捕獲されるシカの大部分は廃棄されているという。同社の金子将人統括部長は「捕獲から飲食提供まで一貫して衛生的に取り組み、資源の有効活用を図りたい」とし、一連のノウハウを全国や世界に発信する考えだ。

認定取得には同社アドバイザーを務める帯広畜産大の福本晋也准教授も協力した。福本准教授は「大学への研究材料提供など、学術分野への貢献も期待できる」としている。

道によると、2016年度のエゾシカによる農業被害は全道で約39億円で、十勝は約4億8000万円となっている。（池谷智仁）

<認定鳥獣捕獲等事業者制度>

鳥獣被害を減らすため、2015年度に創設。鳥獣捕獲の安全管理体制が整い、必要な技能・知識を持つ法人を都道府県知事が認定する。認定取得には、安全管理規程や研修計画作成などが必要になる。



シネマ
ラスト



かちま
毎週月



子育て
11/11



フット
レース



シネマ
先生!

更新履歴



2017/11/05 13
人気者に「ハイ!



かちま

カテゴリ [企業](#) [写真](#) [くらし一般](#) [自然・環境](#)

タグ [シカ](#) [豊頃](#)

☆ お気に入りページに追加する

11.6
月曜日
2017

十勝毎日新聞 電子版
Tokachi Mainichi News Web

新聞モード

おすすめモード

最高 16℃ / 最低 -1℃

ライブカメラ

勝毎電子版アプリ24,000ダウンロード突破

過去記事 2005年4

TOP

ニュース

スポーツ

くらし

おくやみ

カテゴリー一覧

紙面一覧

コンテンツ

【写真】エレゾが鳥獣捕獲事業者に認定 十勝初 組織的にシカを捕獲



認定証を持つ金子統括部長（左）と福本准教授

2017/11/06 9:39

この写真の記事のURL :

> <http://kachimai.jp/article/index.php?no=409502>



シネマ
ラスト



かちまい
毎週月



子育て
11/11



フット
レース



シネマ
先生、

更新履歴



2017/11/05 13
人気者に「バイ」



かちま